



産技高専NEWSは毎年2回発行する予定です

## TOP NEWS

### 荒川キャンパス人力飛行機研究部Team 冨TRが「第44回鳥人間コンテスト2022」に出場しました!



▲耐荷重チェック中の補助脚

▼湖畔でフライト待機中



荒川キャンパスの人力飛行機研究部Team 冨TRが「第44回鳥人間コンテスト2022」(7月23,24日、滋賀県彦根市にて開催、8月31日にテレビ放映済み)の滑空機部門に出場しました。パイロットは航空宇宙工学コース本科5年生 水牧真唯さんが務め、安定したフライトで 266.06m滑空することができ、15機中第5位という成績を残しました。

Team 冨TRの飛行機は、主桁の剛性を高めに設計しているため質量が大きくなってしまい、助走が難しいと言う問題を抱えていました。この弱点を補うべく、今回の出場機においては、「弓」式の補助脚を1年かけて開発し、チーム史上初めて実装しました。補助脚の効果は抜群で、十分な機速を得てプラットフォームから飛び立つことができ、日頃のパイロットの訓練や、丁寧な機体製作と相まって、スムーズにフライトすることができました。

今回で19回目の出場になりますが、チームにとってエポックメイキングな大会であったと思っています。

チーム公式Twitter (@TMCIT\_TeamRTR) ぜひフォローしてください!!

公式SNS等で注目された記事をご紹介します。

#### RoboCup 2022 Bangkok 世界大会に 本科1年生 杉浦哲也さんが出場し 第5位の快挙!!

2022年7月13日～16日にRoboCup 2022 Bangkok (タイ)世界大会が開催され、品川キャンパス本科1年生 杉浦哲也さんが所属するチーム” Teru & Tetsu & Yu”が、RCJ Rescue Simulation (Webots-Erebus)競技(オンライン開催)に出場し、見事、5位の成績を収めました。

この競技は、RoboCupJunior のレスキューメイズ競技に似たシミュレーション競技で、仮想フィールド内の迷路上でロボットを走行させながらマッピングを行って被災者を見つけるもので、Python や C/C++を用いてプログラミングを行います。

杉浦さんは今回、他の学校のメンバーと共にこの競技に挑戦しました。今後もさらに上位を目指して、RoboCup の活動を続けてほしいと願っています。



▲本科1年生 杉浦哲也さん

#### 株式会社JALエンジニアリングより 航空技術者育成プログラム履修生3名に 内定書が授与されました!

2022年6月27日、最高気温30℃を超える猛暑の中、昨年同様に荒川キャンパス航空実習館(汐風)にて、株式会社JALエンジニアリング 総務部 組織・人財グループの田倉様によって航空技術者育成プログラム履修生3名に内定書が授与されました。

田倉様からは、採用活動における評価や入社に向けてのスケジュール説明、今後の学生生活の過ごし方などのお話があり、また、内定者3名からも今後の抱負などの発表がありました。

今回も内定者のほかインターシップを希望する4年生(航空技術者育成プログラム履修生)も参加しました。



▲内定書授与の様子

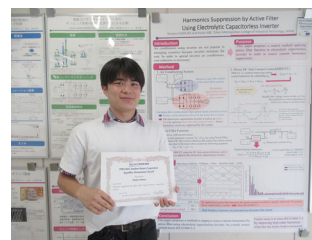


▲記念撮影

#### IPEC2022 of the Student Poster Competitionにて 専攻科 電気電子工学コース2年の志村 慎士郎さんが Excellent Presentation Awardを受賞!

2022年5月16日～19日に兵庫県姫路市にて開催された「パワーエレクトロニクス国際会議IPEC 2022 (ECCE ASIA)」において、本校の専攻科 電気電子工学コース2年生(阿部研究室)の志村 慎士郎さんがExcellent Presentation Awardを受賞しました。

<志村さんのポスタータイトル>  
Harmonics Suppression by Active Filter Using Electrolytic Capacitorless Inverter  
(電解コンデンサレスインバータを用いたアクティブフィルタによる高源高調波抑制)



▲専攻科 電気電子工学コース2年生  
志村 慎士郎さん

#### 本校公式コンテンツリンク集

